報 告 書

| 開 | 催 | 日 | 時 | 令和3年7月9日(金) | | | | 19時30分 | | | ~ | | 21時2 | 0分 |
|--------|---|---|---|------------------------|----|----|---|--------|--|--|------------|--|------|----|
| 自治協議会名 | | | | 布引地域住民自治協議会 | | | | 開催場所 | | | 布引地区市民センター | | | |
| 出 | 席 | 議 | | 桃井 弘子、森中 秀哲、福岡 正康、田中 覚 | | | | | | | | | | |
| | | | | 班 長 | 桃井 | 弘子 | 記 | 録・報告者 | | | 森中 | | 秀哲 | |
| 参 | 加 | 人 | 数 | 13 | 名 | | | | | | | | | |

【主な意見・提言等】

<支所のありかた>

- ・支所を残すより、布引など自治協単位を充実させる案について意見交換。
- ・津市(美杉村)・甲賀市・雲南市、どこも支所を残している。
- ・大山田に支所があった方が隙間時間で用事が済ませられて便利。
- ・支所/市民センター/公民館で所管が異なり縦割り。
- ・市民センターごとに適切なスキルを持った人を配置するのは困難。
- ・支所は村にとって大事な問題。もっと議論に時間をかけてほしい。
- ・空き家・高齢者用地域交通など問題に対応できるような職員配置
- ・各センターへの社会教育指導員配置は不要。役割限定せず動ける人を配置してほしい。

<交通対策>

・社協で資料入手し、鶴寿園と相談を開始している。

<地場産業振興>

- ・地場産業振興をきっかけに、人の交流が盛んになり地域交通解決につなげられる。
- ・各区に若い市職員を一人ずつ配置して、地域で勉強・活動してもらう案はどうか。
- ・使わないで放置ではなく、空き家も田畑・山林も使うアイディア出しをする必要。

<その他>

- 予算配分が上野偏重で、布引は合併の恩恵を受けていない。
- ・市債権滞納者には毅然と対応し、回収してほしい。

[次回]

- ・今回は時間不足のところもあったので、同じメンバーで9月前半にでも再度意見交換を。
- ・地域交通など、地域の意見を考えておいていただく。

伊賀市議会議長 様

令和3年7月9日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和3年度地域意見交換会 2 班

班長 桃井 弘子